

議会改革に関する町民アンケートの分析

1 記入者

- ・富沢地区が最多であり、地元議員の努力に敬意。
- ・性別で未回答が約2割は意外。
- ・高齢者（60歳以上）が約6割、30歳代以下が約1割で、偏りあり。

2 問1（無投票になった原因）

「議会・議員に魅力がない」が最多だが、真意は「議員になってまで苦勞したくない」ということではないか。

3 問2（立候補しにくい理由）

- ・「現在の仕事との両立が困難」が圧倒的最多だが、両立できたら立候補できるということではなく、議員の仕事を敬遠した意味合いが強いのではないか。
- ・現在の仕事が疎かになり収入が減ることや、現在の仕事を辞めた場合、議員報酬では生活が困難になるという意味合いが包含されているのではないか。

4 問3（議会は住民の役に立っているか）

- ・約6割が肯定的な意見ではあるが、他の設問では概して議会・議員の資質に厳しい意見が多く、真摯に受け止めて資質向上に一層努力しなければいけない。

5 問4（自由意見）

- ・個々の厳しい意見を真摯に受け止め、改善に向けて努力すべきである。
- ・要望提案の意見は、今後の全員協議会などで提起し議論してはどうか。